コミュニティ・スクール
ごきげんな学校だより（2号）

2023年7月発行
調布市立上ノ原小学校
コミュニティ・スクール
学校運営協議会
会長　清水 美千代

上ノ原小学校は，今年度からコミュニティ・スクールとなりました。子どもたちの豊かな成長を共に支え育む学校・地域づくりを推進するために，学校運営協議会を通して，学校・家庭・地域が目標やビジョンを共有し，連携・協働していきます。

６月の学校運営協議会では主に学校公開についての意見交換が行われました。

６月の学校運営協議会では，校長先生から学校の状況報告（八ヶ岳移動教室や水泳授業等）が行われた後に，学校公開に関する意見交換が行われました。参観した授業の様子を踏まえて，より良い授業のあり方などについて，委員による活発な議論が行われました。その他，学校運営に関する様々な事案について意見交換を行いました。

子ども未来アクション（東京都，2023年１月策定）により、子どもが「主語」の教育を推進しています。

東京都は，「チルドレンファースト」の社会の実現を目指し、都政の政策全般を子供目線で捉え直し、子供政策を総合的に推進しています。これにより，学校では，指導観・授業観を転換した授業が行われています。右のQRコードは，東京都政策企画局子供政策連携室のWebサイトです。

https://www.seisakukikaku.metro.tokyo.lg.jp/kodomo-seisaku/keikaku/

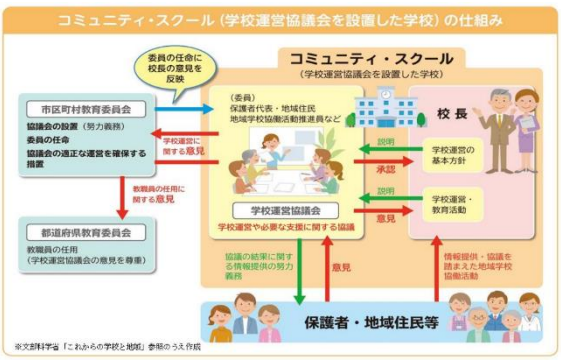
これまでの授業
教師が一方的に話し、子供はそれを聞いている。
教師が子供の学習配当時間を決める。
教師が学び方を細かく指示する。

これからの授業
子供が主体的に学習活動をしている。
子供が自ら見通し（学習計画）を立てる。
子供が自分で決めた方法で調べ、考える。

コミュニティ・スクールの制度や概要が動画で紹介されています。

調布市動画ライブラリーにて，「調布市コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）について（15分19秒）」が公開されています。令和７年度までに市立小・中学校全校で導入することを予定しているコミュニティ・スクールについて，制度の概要や調布市が目指すべき姿などが紹介されています。※コミュニティ・スクールとは，保護者や地域の皆さんが責任をもって学校運営に参画する仕組みです。右のQRコードを読み込むと，動画を閲覧することができます。

https://www.youtube.com/watch?v=rAiPUUvYD4o



コミュニティ・スクールって何だろう？

動画を見ることによって，調布市が考えるコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）について理解を深めることができます。